

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	公津スポーツ広場		
指定管理者	公津地区青少年健全育成協議会		
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日	～ 令和 5 年 3 月 31 日	4 年目
施設所管課	シティプロモーション 部	スポーツ振興 課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	—	—
		スタッフのシフトは適正であるか	—	—
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	—	—
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	—	—
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	A
		避難経路は適切に確保されているか	—	—
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他		—	—	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 14 項目)	A		
指定管理者の自己評価	協定書・仕様書に基づき施設管理をしている。緑地管理は一部、利用団体に管理委託し、その報告を得、その結果は委託通り処理できていた。1年間の施設利用報告書と業務実施状況は記録に基づきスムーズに提出できている。			
施設所管課の評価	業務の外部委託についても正式な手続きを経て適切に行われている。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	—	—
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	—	—
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	—	—
	参加促進への取組を積極的に実施しているか	—	—	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	—	—
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
その他		—	—	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 13 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の自己評価	コロナ感染拡大は2年目となり、利用の制限を行った。これにより、自主事業は実施できず利用者数も減少した。利用者の声を聞き、グラウンドの整備に必要な資材等を購入し、よりよいグラウンドの状態を保つことができた。また苦情等はなかった。
	施設所管課の評価	南側の生垣は良好な管理がされていることから、今後は北側も定期的に剪定することで継続的な管理に努められたい。その他は良好な管理運営が行われている。

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 收支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	—	—
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減 その他	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】		收支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 5 項目)	A	
	指定管理者の自己評価	会計は予算案どおり行えた。		
	施設所管課の評価	利用しやすい施設になるよう利用者の要望に応えつつ、適切な収支管理が行われた。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用者増に向上に努めます	前年の3%増	A	S
	目標②				
	目標③				
	【総括 Ⅳ】		目標管理に関する評価(標準 1 項目・本施設 1 項目)		S
	指定管理者の自己評価	指定管理7年目になりましたが、利用者の意見を聞き反映できるよう努め、利用者との距離が近くなるよう足を運んだ。			
	施設所管課の評価	昨年度に引き続き、コロナ禍による利用制限もある中での運営となったが、昨年度比170%を超える方にご利用いただけた。今後も利用者増に向けて施設管理に努めていただきたい。			

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A		
---	--------	---------------	---	--	--

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	
	改善が望まれる点	